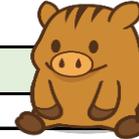


交換留学(派遣) 帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。
- ② 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。
- ③ 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

本報告書は帰国後、1ヶ月以内に写真データと一緒にメールで提出してください。



あなたの情報(本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
氏名:	
学籍番号	
メールアドレス:	
留学先大学:	ゴールウェー大学
留学先での所属学部・研究科:	Commerce (Occasional Art)
留学先での在籍身分:	International student
留学期間:	2022/8/27-2023/5/5
神戸大学での所属学部/研究科:	経営学部
学年(出発時):	4年
帰国日:	2023/8/24
本報告書記入日:	2023/6/16

1. 留学先大学について

1-1	受入許可書 (Acceptance Letter) を貰えた日	7月4日	
	参加必須のオリエンテーション日	月 日	
	学期:	①	9月 5日 ~ 12月 16日
		②	1月 9日 ~ 5月 4日
③		月 日 ~ 月 日	
	④	月 日 ~ 月 日	
1-2	留学先大学の特長、人気のある分野等について記入ください。	全て英語であるため授業の選択肢が非常に多い。経営学部内のコースの1つであるCommerceは、他のコースよりも入るのが少し難しく、3年で卒業できるらしい。	
1-3	留学先大学のサポートについて記入ください。		
	語学面でのサポート:	EAPという無料のアカデミック英語のオンライン講座がある。	
	勉強面でのサポート:	教授らは基本フレンドリーで優しく、いつでも相談しようと思えばできる環境。	
	精神面でのサポート:	受けたことはないが相談できる環境は用意されているように見受けられた。	
	住居・生活面でのサポート:	寮は狭いが、住み心地は良い。メンテナンスの問い合わせ等も比較的早く対応してもらえる。イベントもある。寮に入れなかった際はあまりサポートが期待できず探すのは大変だと思う。	
	課外活動のサポート:	Societyというサークルのようなものが非常に多くあり、好きなだけ自由に参加することができる。	

2. 住居について

2-1	住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。(気を付けること等)	acceptance letterをもらっていないなくても、なるべく早い段階でinternational student担当の先生に寮の手配をしてもらえるようメールしてください。国全体で住居不足のため、寮に入れなかった場合自分で探すことになり大変です。EU外の留学生は比較的優先して枠を空けてくれるはずなので、根気強く連絡してください。満員になっていても、特別なコードを教えてもらえれば空いている枠を予約でき、入寮できます。Corrib Villageが古い方、狭めでキッチン・シャワー共有、Gold crestが新しい方できれい、ensuiteです。
-----	--------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3. 生活について

3-1	インターネット接続環境について	
	住居内のインターネット接続可否、プロバイダー、料金等について記入してください。	寮の家賃に含まれている。時々繋がらないが基本的に問題ない。
	大学内のインターネット接続可否(wi-fi)等について記入してください。	場所によっては繋がりがづらいが基本的に問題ない。
3-2	医療について	
	留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。また、健康管理や衛生面について特に注意すべき点について教えてください。	大学内に平日開いているメディカルセンターがあり一度受診した。医療費は無料で薬代はかかるが、大学内の薬局ですぐ処方してもらえる。現地の病院は現地保険に加入等していないと受診料だけで40€程で高かったと思う。(私は現地保険加入しなかった。) 天気が変わりやすく安定しないので、寒暖差や乾燥で体調を崩しやすかった。
3-3	銀行口座等について	
	留学先でお金を引き出す為にどんな準備・手続きをしましたか。(現地口座開設、キャッシュパスポート等)	現地口座開設はしていない。日本の口座、Revolutを使っていた。日本で作ったクレジットカードはdeclineされることが多々あるため、送金アプリなどで、クレジットカード以外の方法を事前に用意しておいた方が良いと思われる。

4. 経費について(奨学金、留学費用)		
4-1	奨学金を受給していた場合、奨学金名(財団名等):	
	支給額(円/月):	
	その他(渡航費等の支給):	
4-2	留学期間を通して必要だった費用を記入してください。(概算で結構ですので、円価で記入してください。)	
	航空運賃:	230,000 円
	住居費:	(月額) 87,500 円 × (留学月数) 8ヵ月 = 700,000 円
	食費:	(月額) 20,000 円 × (留学月数) 8ヵ月 = 160,000 円
	保険料:	OSSMA 93,000 円
	その他:	IRP登録 43,500 円 (300€)
	合計(留学期間全体の費用):	1,226,500 円
5. 異文化体験について		
5-1	留学先の文化・社会(習慣の違い等)について記入してください。	他人に対して非常に寛容。天気が変わりやすく雨が多い。パブ文化がありライブ演奏が盛ん。ほとんどの店が18時に閉まり、パブも2時には全て閉まる。外食が高い。
	大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトを持ちましたか。	人が優しく大学生以外の若者も多いのでコンタクトをとろうと思えば取りやすい環境だが、普段はアイリッシュより留学生との関わりが多く、大学も街の中にあるわけではないので、自分から機会を作る必要はある。
	課外活動(ボランティア、インターンシップ、アルバイト等)はしましたか。	サークルにたまに参加していた。ボランティア活動に何かしら参加したい場合は、渡航前に無罪証明書をとっておく必要がある。
	留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。(安全性、外国人への態度等)	移民も多く、色んな国の人が住んでいるので外国人に寛容。接客一つをとっても、皆オープンマインドで優しい。自然豊かで身近に音楽がある、良くも悪くも全てがゆったりとした小さい街。治安は良すぎて海外であるという危機感が薄れる。
6. 就職活動について		
6-1	留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、どんなことをしたか教えてください。	11月にボストンキャリアフォーラムに参加し、1月頃からオンライン完結の本選考を受けていた。大手企業志望でない限りわざわざボスキャリアは行かなくても良いように思う。
7. アドバイス、振り返り		
7-1	現地で参考となった留学先国の情報(出版物、ホームページ)を記入してください。	経済学部で1名2022年度以前に留学していた方がいたので体験記は閲覧した。大学についてはインスタグラムが活発なので大学とstudent unionのアカウントをフォローすると良い。
7-2	現地では手に入らない物、日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。	化粧品類、薬品類、お箸等。衣料品は安く買えるが、気の利いた小物がそもそも売っておらずあってもクオリティは良くなく高い。調味料はアジアショップに大体あるが割高。
7-3	留学することによって得られたことについて記入してください。(語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等)	他の留学生との交流とそれによる多様な価値観との出会い、英語でのコミュニケーション力、行動力、自分の将来や価値観について考え直す貴重な機会を得られた。
	語学力について、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。	留学前:(TOEFL) 83 点 → 帰国後:() 点
7-4	振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。	トラブルは特にない。治安が非常に良いため気を抜きがちだが、中国人差別の事件があり、自分は外国人であり海外にいる、という意識をもって日々過ごすことは必要だと感じた。
7-5	留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。	特にサポートを必要としなかったが、メールの返信が早く安心感はあった。
7-6	本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。	薦める。 留学前の授業は大変だが、準備として受けておいてよかったと感じる。
7-7	留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。(5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価)	
	*留学先大学の授業の「質」(内容、レベル等)に満足しましたか	4
	*留学先大学の学生サービスに満足しましたか	4
	*留学先の住み心地(安全性等)に満足しましたか	5
	*住居の「質」(広さ、料金等)に満足しましたか	2
	*全体として留学に係る費用は安かったかと思ひ、満足しましたか	3
	*神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか	4
*留学全体の総合的な評価	5	

8. その他感想、後輩へのメッセージ等を自由に記載してください。(800字～)

【留学そのものについて】

コロナの影響で1年卒業を延期しての留学となったが、それでも留学して本当に良かったと感じる。そして留学することを勧める。留学前、自分の英語力、特にスピーキングに苦手意識があり、KIBERの授業では常に自信がなく、自分で決めたものの留学に対して不安な気持ちが大きかった。私と似たような人もいるのではないと思う。英語力という点に関しては、留学したから伸びるわけではないし、伸びていても何不自由なく話せる、というレベルに到達するのは難しいと実感した。多くの人が、苦しみながらもそれなりに学んで上達する、という程度になると思う。しかし、自分と全く違うバックグラウンドを持った人達と出会うこと、自分の当たり前が通用しない環境で生活すること、それら自体にとっても大きな価値があったと強く思う。留学せず日本で生活していたら絶対に体験できないことばかりであった。私は留学を、社会人になる前に視野を広げ、自分の価値観を見直す機会にしたいと考えていた。留学前はそれが私の目的であると胸を張って言えなかったが、留学を終えてみて振り返ると、留學生活では本当に沢山の貴重な経験と学びがあり、それを目的に留学したことは自分の中で間違っておらず、また十分に達成されたことに満足している。

【ゴールウェイ大学について】

留學生活において、自分がどのように過ごすかの選択肢が多く自由度が高い点でお勧めである。授業は全て英語であるため、正規生とほぼ変わらない授業の選択肢がある。神戸大学での単位互換を気にしなければおそらく他学部の授業も取れる。総合大学であるため学生数も多く、Societyも豊富で活発であり気軽に参加できる。第一言語が英語なので、出会うほぼすべての人と、英語でコミュニケーションが取れる。留學生が非常に多く、色んな国から来た学生と関わりができる。勉強するなら自習室が朝7時から夜2時まで開いている。このような自由度の高い環境の中で、自分のペースを探して過ごすことができる。大学も多くの学生も、授業も大事だが、それ以外の時間も充実して過ごすことを大切にしているように感じられる。友達も作りやすく、イベント等への参加もハードルが低い。積極的に行動すればするほど輪が広がり充実すると思う。ただ、留学を通してハードに勉強し活発な議論や授業参加で自分を高めたい、と考えている人にとっては、物足りない環境であると思う。講義形式は神戸大学と一緒に、またアイリッシュはシャイでありあまり発言しないためである。現地の学生よりも、ERASMUSで来ている他の留學生のレベルが非常に高かったと感じる。

【ゴールウェイの街について】

街の一員として溶け込み、現地の生活を楽しむことができる場所であると思う。外国人が多く、他国籍だけゴールウェイ育ちという人も多くいるので、生活していて自分が外国人としての疎外感を感じることはあまりない。訛りも強くないので聞き取れる。また、人が優しくフレンドリーなので、普通に生活しているだけでも街にいる人達とちょっとしたコミュニケーションが生まれる。パブに入れば現地の人々が多くいてライブミュージックをしていて、音楽のことをよく知らなくても一緒に楽しむことができる。小さい街で田舎であり、特に目立った観光スポットがあるわけでもなく、あるのは自然と音楽ぐらいだが、それでも街のゆったりして楽しい雰囲気に飽きることなく1年間過ごせた。ただこれは人により、都会の生活が好き人は街の小ささや不便さで嫌になってしまうかもしれない。首都であるダブリンからバスで3時間という点も難点である。アイルランドで一番文化的な街だと思われるが、それにあまり関心が無ければ楽しくないかもしれない。また、家賃は他の国と比べても非常に高く、大学の学食も含め外食は高いので、自炊して節約することは必須になるだろう。

ゴールウェイは私の留学の目的を達成するにあたって、また私自身の性格や興味に対しても合っていて、ここで1年間過ごすことができたことにとっても感謝している。合う合わないがある環境だが、留学に対して私と似たような考え方を持っている人には良い環境だと思うので、ぜひ検討してみてください。

9. 留学経験の共有について

あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書と共にGEMsにアップロードしてください！

もしあなたと同じ大学(国)に留学する神戸大学の学生があなたと連絡を取りたい場合、あなたのメールアドレスを学生に伝えることに同意しますか？	はい
同意する場合、連絡可能なメールアドレス:	

1-4 近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数/週	単位数	授業での使用言語	履修している学生数	予習、復習、テスト等の成績評価についてアドバイスも含めて教えてください
1	Statistics for Data Science 1	Prof Carl Scarrott / Dr Nicola Fitz-Simon	3	5ECTS	英語	100	30% Continuous Assessment, 70% Final Exam 統計の授業で色んな学部が取っていた。スライドが配布される。大体隔週でRを使う課題が出る。週2回の授業とは別に週1回のRの練習をする時間がある。
2	Marketing Principles	Myles Kingston	2	5ECTS	英語	50	10% individual essay, 40% Group project, 50% Final Exam 週1回オンライン、週1回オフライン授業。スライドが配布される。ユーモアに溢れた授業で面白かった。グループプロジェクトがあり、4000字以上のレポートを書いた。
3	The Marketing of Services	Elaine Wallace	2	5ECTS	英語	70	30% Continuous Assessment, 70% Final Exam スライドが配布される。過去に録画した授業もアップロードしてくれる。3回の小テストがあり、復習に役立った。先生は優しく分かりやすい。
4	Brand Management	Tina Flaherty	2	5ECTS	英語	130	30% Group Assignment, 70% Final Exam この先生はスライド数が膨大。プロジェクトのお題は実際の企業のリブランディング立案だった。授業内容を使って実践としてグループプロジェクトを行う、というのが一般的。
5	Digital Marketing Analysis	Tina Flaherty	2	5ECTS	英語	40	30% GA, 70% Final Exam デジタルマーケティングについての授業。実在する大学内のクラブのウェブサイト、SNSコンテンツの作成を行った。授業内容が多い。
6	Marketing Analytics	Sinead Duane	2	5ECTS	英語	40	10% individual Assignment, 20% GA, 70% Final Exam アイルランドの企業の一つ選んで分析し改善策についてグループでessayを書いた。先生が実務経験豊富で実践に結び付けて話してくれるので面白かった。Google Analyticsコースのcertificateをとった。
7	Buyer Behaviour Analysis	Sheila Malone	2	5ECTS	英語	30	30% GA, 70% Final Exam グループで授業内で出てくる理論やフレームワークをトピックにしたポッドキャストの作成を行った。先生の使う単語が難しい上話すのが早く、授業中に内容を理解するのに苦戦した。

・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

授業は基本的に講義スタイルであり、神戸大学とあまり変わらない。しかし、授業内容は日本の授業の教科書的なものよりは、最近の内容も含まれた実践的な内容である。先生たちは実務経験がある人が多く、楽しそうに話し質問等もウェルカムなので、受けていて面白かった。ディスカッションやグループ課題があるかどうかは授業によるが、私の履修していたマーケティング関連の授業は全てグループ課題(30%)と2時間筆記のテスト(70%)であった。グループ課題は色んな物があるが全て3,4人のチームで行う。筆記のテストについては、5問から3問選んで書く、というタイプが多く、記述にあたって最低ページ数は決められていないが、最低2ページは書く必要がありそうだった。量を書くだけでも難しく、その上内容を充実させなければ点数が取れないので、良い成績をとるのは難しい。グループプロジェクトでできるだけ高い点数をとっておくのが重要だと思う。過去問を見れるサイトがあるので、過去問を検索しておくのが良い。テストのことを想定して予習で教科書をもとにある程度ノートを作っておき、受けながら書き足している学生が多かった。

真面目な学生もいれば手を抜いている学生もいる。皆淡々と授業を受けている。公用語が英語なため、非常に数多くの分野、授業から興味のあるものを選んで受講できるという点でおすすめである。だが、留学を通して、他の学生らと切磋琢磨し、ディスカッション等を多く行い意欲的に発言していきたい、という場合は、物足りなく感じる環境だと思うのでゴールウェイ大学はあまり向かないと思われる。